

四、労働者の職を奪ふべし

之に反し道路工事を續行するきは

一、今日迄に投じたる勞力資本をして其効果を發揮せしむべく

二、交通を容易にし、運賃を低減すべきを以て

三、生産費を低下し、物資の交換を助長し

四、國民生活費を減縮す

之が續行の爲には相當の出資を要すべきも、國民的諸般の利益は以て短日月の間に之を償ふて餘りあるべし。今唯財政緊縮なる方針を墨守せんが爲に、大なる國民的利益を棄て大なる損失を敢てせんとするが如きは、政治の眞諦を得たるものと謂ふべからず。本事業の如きは假令萬難あるも之を排して續行せざるべからずと信じ候。

徳島縣農會長

山田庄市

道路の改良と地方産業

交通機關の成否が一國産業の隆盛に關係し文化の進展に偉大の影響あるは敢て言を要せず、殊に國內的、道路の完備は産業の發達を促し、地方住民の福利増進を助長し、國運の振興に

資する所極めて大なる而已ならず、現時の大勢に鑑み極力之れが完成を期する事の要あること實に多し、然るに現政府の施政方針として道路港灣等の主要交通機關の計劃に關し、極端なる中止又は繰延の舉に出でんとする如きは、國策上顧慮を要する重大問題なり。幸に貴會の德意により茲に卑見の一端を述べんとす。

農村救濟策と道路問題

國家の文明進歩に先驅する者は、道路の開發にして其の使命の重大なる今更言を俟たず、殊に我日本の如く過剩の人口を狭少なる耕地に包擁し、集約的に依つて益々生産の増殖を計るべきの土地に於て一層之れが整備は急務中の急務にして、今や疲弊窮極に立てる農村としては、徒らに觀過するなく、救濟策の一として正に屈指すべきの問題にして、之れが消極政策に出ずる如きは、國家産業の發達を消極的にし農村を毒するものと謂ふべし。

小運送と道路問題

從來我農村に於ける米穀、肥料、菜葉、青果物、薪炭、繭糸其の他加工品等の如きもの、其の賣買集散上に於ては、人

馬の背又は手車等を以て極めて小規模に、彼の曲折高低甚だしき狭小迂遠なる道路を遅々努力及び時間を空費し敢て惜まざりしは過去に屬し、方今利智に目醒めし農村は努力節約時間尊重漸く喧しく急に團體的共同的の賣買普及されんとし、當然敏速統一多量の運搬を要求するに至れり、之れが爲には、部落的には中幹線、地方的には大幹線道路の新設又は擴張を要し、荷車は荷馬車、貨物自動車、單獨走驅、後者は之等が交換通行に自由幅員となす事目下の急務とす、尙且之れが可成的放射狀、十字形、三角形に近からしむることを以て適切とす。

財政緊縮の爲道路工事を中止又は繰延

するの可否

現内閣が從來の放漫政策に基く財政の不安を一掃し、之れが基礎を確立せん爲整理を斷行するは、聊か吾人の意を得るものなれ共、道路工事をして中止又は繰延せんとするの如きは程度茫漠たるも、吾人は前述の意味より漸進的新設、改造の肝要を叫び、絶對的中止繰延には無謀を訴へざる可らざるなり、須らく實地實際を考察して全然不用の局所ならざる限り、之れを徹廢せず出來得る限り繰延をなさざることを可と

す、彼の政黨的立場より左顧し之れを取捨する如きは最も排斥する所なり。

地方財政と道路問題

同様に地方費を以て全部を支辨し又は補助する道路工事も各地の産業状態を良く極め之れが發達を阻害すべきにあらず、吾人は敢て新設を促がし巨費を投じ耕地を拭殺する舉に賛せず、我農村在來道路の缺陷として、徒らに多岐、多條、無秩序、不規律なることを改造整頓し、一面改廢に伴ふ不捨出廢地の面積を幹線道路に交代し運搬交通の利便を計り産業刷新の爲之が整備を要する所以なり。

木浦商業會議所會頭 山野瀧 三

農村救濟策と道路問題

本項は少しく要領を得ないが假りに農村救濟策としての道路を如何すべきかと解して答へん。

農村と道路との關係は農作物を如何に便利に搬出すべきか、言換ふれば最も少なき費用を以て最も多き農作物を搬出するには道路を如何にすべきかにあると思ふ、歐米の如き大農法の行はれる土地では自働車で耕耘し、收獲し搬出するから、